

浅井町 ふれあいたより

2月号

重点施策 「安全で安心なまちづくりと子どもたちの健全育成」 発行日 平成 29 年 2 月 1 日 発行者 浅井町地域づくり協議会

一宮市浅井町前野字郷西 85 (浅井町出張所)

ピア・サポートの取り組み

一宮市立浅井中小学校 校長 福田 聡

本校では、今年度「ピア・サポート」を中心とした人間関係作りの研究に取り組んできました。

「ピア・サポート」とは、「仲間（ピア）を援助（サポート）する活動」のことです。子どもたちは、自分が困った時に友だちに相談する傾向が強いことから、友だちを援助する力を強めることを目的に始められたものです。「ピア・サポート」には、様々なプログラムがあり、今年度は特に、互いに支え合う関係を作るための基礎となる「聞く力」「伝える力」を身につけさせることを中心に研究を進めています。

例えば、「聞く力」を高めるためには、①返事をする ②していることをやめる ③相手に体を向ける ④うなずく ⑤最後まで聞く の5つのポイントがあることを教え、実際に子ども同士で練習をさせます。実際にやってみることで、うなずきながら最後まで話を聞いてもらえると、話し手が気分よく話せることも分かってきます。「ピア・サポート」の時間に練習したことを、毎日の授業の中で「ペア」

や「グループ」の話し合い活動で活用することで、身につけた力をさらに高めるようにしています。

このような「ピア・サポート」活動を通して、子どもたちのコミュニケーション能力を高め、トラブルに対する問題解決能力を身につけさせたいと考えています。これから継続的に取り組むことで、子どもたち同士が助け合い・支え合うことができるようになり、学級・学校全体が『思いやりの共同体』になることを願って研究を進めていきたいと考えています。



親子もちつき大会

12月18日(日)浅井公民館にて「親子もちつき大会」が開催され、日曜日の午前中という時間帯もあって多くの家族が参加。今ではなかなか目にする事が出来ないもちつきも、子どもたちにとってはとても珍しい光景で、お父さん、お母さんと一緒に杵をもって初めてのもちつきを体験しました。



浅井中学校区青少年健全育成標語

- | | | |
|------------------------|---------|-------|
| ○ 心のバトン 感謝を言葉で 届けよう | 浅井中 3年 | 安瀬 珠美 |
| ○ 気づいたら かけてあげよう 「大丈夫？」 | 浅井南小 5年 | 牧野 桃果 |
| ○ 「ありがとう」 その一言で 笑顔の輪 | 浅井北小 6年 | 原 七瀬 |
| ○ あいさつが 心はぐくむ 第一歩 | 浅井中小 4年 | 野田 瑛介 |

浅井児童館クリスマス会

12月17日（土）、浅井児童館でクリスマス会がありました。最初に暗くした部屋でロウソクを持ったキャンドル隊が火について語り、厳かな雰囲気の中、始まりました。その後は楽しいダンスやチーム対抗のゲームで子ども達は大盛り上がりでした。そして最後にプレゼントをもらい、104名の笑顔が満開でした。全て児童館の先生方の手作りで、この温かい心も子ども達に届いていると思いました。

JA 愛知西主催「餅つき大会」

12月23日（祝・金）農協浅井支店にて「餅つき大会」が開催され、農業関係者はじめ中野市長、市議会議員、真清田神社宮司、農事組合関係者ら150名が集まりました。今年1年の五穀豊穣を感謝するとともに、参加者の健康を祈って多くの餅がつきあげられました。

来年も良い年になるように全員で祈願する行事でした。



第68回一宮市新年子ども会大会

1月7日（土）、一宮市民会館で中野市長はじめ多くのご来賓をお招きし「第68回一宮市新年子ども会大会」が開催されました。市内各連区の子ども会から、保護者と共に役員等を含めホールがほぼ満員の1,500名を越す会員が参加しました。式典では中野市長と渡辺議長からお祝いのことばを頂いた後、会員や指導者達が活発に「大会申し合わせ」や「意見発表」をして、式典を盛り上げました。式典の後、大玉送りなどのゲーム、市内3つの子供会による遊びの発表や、すばらしいバトントワリングの舞台などを楽しみました。来年は浅井町が遊びの発表をする当番なので、頑張りましょう！（酒井児童育成協議会長）



消防出初式

1月7日（土）九品地公園競技場にて、一宮市消防出初式が開催され、



多くの消防職員、消防団員、そして市民が参加しました。

一宮市の消防体制を広く市民に披露し、防災意識の高揚と消防職員の士気を高め、職務遂行への決意を新たにする出初式でした。

一宮市長の観閲から、分列行進には消防職員、消防団員、そして、小学校少年消防クラブ、婦人消防クラブの方々が参加。消防浅井分団員も分列行進、そして車両行進に加わり、士気盛んな立派な式典となりました。

「親子たこ作り教室」

1月14日（土）大野極楽寺公園管理棟にて「親子たこ作り教室」が開催され、雪が舞う中、親子35人の参加者が凧作りに取り組みました。下絵の作成から始め、約1時間で完成。当日は生憎の天候で、残念ながらたこ揚げは中止となりましたが、自分で作ったたこに子どもたちは歓声を上げ、お土産付きの教室を楽しみました。

